

西川リビング(株)睡眠環境科学研究所	吉兼 令晴 様
丸三綿業(株) 代表取締役社長	富澤 順 様
西川産業(株)品質管理室	池田 努 様
東洋羽毛工業(株)CS推進部課長	佃 光明 様
和田哲(株) 技術顧問	夏目 一郎 様
蔭山(株)商品開発・品質管理担当部長	小島 祥栄 様
(一財)日本ふとん協会 常務理事	只野 悟 様
日本睡眠環境学会 会長	井川 正治 様
日本睡眠環境学会 事務局長	黒田 稔 様
(株)ロマンス小杉 主任	古田士賢一 様
京都工芸繊維大学大学院 教授	小山 恵美 様 (欠席)
武蔵野大学 名誉教授	橋本 修左 様
西川産業(株)日本睡眠科学研究所所長	古川 雅嗣 様 (欠席)
(一社)日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良 様 (事務局： 中村 富夫)

JBA 第 4 期：第七回睡眠環境・寝具指導士認定委員会 議事録

1. 開催日時 平成 30 年 3 月 30 日 (金) 午後 1 時 30 分 ～ 午後 5 時 00 分
2. 開催場所 (一社) 日本寝具寝装品協会 日本橋小舟町事務所 ☎03 - 6661-0213
3. 議 題
 - (1) 4 月 11～12 日：JFA&JBA 共催一般公開講座応募状況と役割について
 - ・寝具編テキスト研修 PP
 - ・消費者向け講演用 PP
 - (2) 睡眠環境寝具指導士データセンター設置について
 - (3) 8 月 2～3 日：第 6 期教育講座／資格認定試験について
 - ・マークシート方式試験
 - (4) 9 月 6～7 日：日本睡眠環境学会学術大会更新ポイントセミナーについて
 - (5) その他 (委員会委員退任、睡眠編テキスト改編等)

議事録：議題 1. (資料あり)

中村 JBA : 東京会場 集客 80 名に対し現状 40 名、参加者リストを開示し集客要請した。
事務局は第 2 期、3 期生 198 名郵送案内、JBA 連絡ネット、ホームリビング広告掲載した

只野委員 : JFA, JFMA ホームページに掲載する。 富澤委員が東京会場の役割が所用でできない。

中村 JBA : 佃委員に富澤委員の東京会場代役受付を依頼した。

吉兼委員長：寝具編改編版が 4 月 4 日 UP する。

只野委員 : UP したら各委員に事前配布と、公開講座日には当日販売分も用意する。

小島委員 : 寝具編改編テキスト説明の担当部分での強調項目は、第 2 章：織布と染色はある。

夏目委員 : 指定外繊維がなくなり再生繊維が変わり、複合繊維や冷感繊維等新素材が出現している。

池田委員 : 寝具編テキストは、資格試験用ではなく広く業界基礎知識書として活用を望みます。

中村 JBA : 「消費者向け睡眠と寝具の役割」講演 PP30 コマ概要説明した。会場資料 1 ページ 6 コマ配布する。また、資格者からの PP 貸出要請には、講演／教育用使用目的、説明資格者名、期間等が明確なら貸出に答えるので了解を得たい。

黒田委員 : 目的が訪問販売的な強制教育使用もありうる。資格者にレクチャーし、マネジメント能力養成した上級インストラクター制で認可貸出提供していくのがよい。

古田土委員 : 直立の寝姿勢保持の PP があるが現実的に考えていかがか、裏付けを問われる。

井川委員 : 夜の地球写真が明瞭でないので、最新データを送るので使用した方がよい。

吉兼委員長 : データ著作権があるので、現状は委員会内使用とする。4 月講座も (一例) として講演実例実施し、委員会教習用 PP として使用することとし、配布資料には無断転載禁止の文言を記入する。

橋本委員 : 聴講者アンケートの 10 段階レベル目盛り記入は、バス効果があり記入せずがよい。

黒田委員 : 寝付けない人の掛・敷・まくらの満足度数値を、今後出してみるとよいのではないかと。

議題 2, (資料あり)

中村 JBA : 平成 30 年度/第 6 期睡眠環境・寝具指導士制度の事業計画発表した。

- ・第 1 期からの受験者総数 1000 名、有資格者 621 名の個人情報管理の為、プライバシーポリシー認定企業にデータセンターとして機能設置させていく。
- ・認定カードはバーコード型となり、有資格取得者には貼付け用バーコード送付する。
- ・受験番号はなくなり、受験番号と資格登録番号は一元化となる。
- ・試験問題もバーコード管理、マークシート方式を予定している。
- ・資格者にはメールアドレスから情報提供が即発信となる。
- ・取得ポイントもセミナー出欠のバーコードスキャンでデータ反映される。

井川委員 : バーコードはワード印刷が可能なので コード 39 がよい。

議題 3, (資料あり)

中村 JBA : 8 月教育講座/認定試験案内 (案) は、昨年内容との相違箇所は東京会場変更、申込と入金期間を同一にし 4 月 9 日~7 月 5 日とした。

吉兼委員長 : 大阪、東京 2 会場開催でよいか、との確認があった。

寝具編講座カリキュラムは、テキスト改編にあわせて「繊維の一般知識」を前にする。

奥谷委員 : 東京会場は今回八重洲から日本橋に変更するとはいえ、昼食場所には手間取るので、昼食弁当を事前入金予約にしたい。案内にも東京会場は記載してほしい。

黒田先生 : 睡眠編講師は、東京会場・橋本/井川、大阪会場・広重/黒田が担当する。

(資料あり)

中村 JBA : マークシート方式試験を説明した。200 名採点 10 分、論文は睡眠編試験同様になくなる。

吉兼委員長 : 4 ツから解答選択だと 2 点、5 ツからだると 3 点等の格差採点も可能か。

黒田委員 : 昨年度試験問題をマークシート式に置き換えた提案があると委員理解も早いと思う。

奥谷委員 : 問題形式、マークシート方式での記述式の出題法等を次回委員会で専門家説明をお願いすることも考える。

議題 4, (資料あり)

古田土委員 : 9 月学術大会実行委員長として、信州大学からのシルク学究報告、寝具業界からユニチカガーメンテック等を考えている。

井川委員 : 日本綿業倶楽部の新旧講堂 2 面を借り、1 面は睡眠環境・寝具指導士教育の場としてもよい。

議事 5,

富澤委員 : 委員退任の件で年齢的な面もあり、羊毛、シルク等で後継者がいれば退任したい。

只野委員 : JFMA の関係者含めて 1 年間かけて後継人選し育成するので、委員継続をお願いしたい。

吉兼委員長 : 富澤委員には、1 年間頑張ってもらくこととする。他に古川委員からも退任打診もあり次回

委員会にて協議したい。

- 井川委員 : 睡眠編テキストは内容は専門的である。
黒田委員 : テキストには初級編と上級編がミックスされており、教育講座では理解しやすいように初級編重点で講義をしている。
只野委員 : 現在、睡眠編テキスト70部在庫あり、8月資格試験用に印刷ロット200部なので追加状況であることを報告しておきます。

(資料あり)

- 黒田委員 : 学会として年2回6月、12月に睡眠教育シンポジウム考えている。但し本年度6月は時間的に困難なので、12月実施、主催：日本睡眠環境学会シンポジウムを当委員会
で内容討議をして頂きたい。

- 吉兼委員長 : 次回委員会開催は、4月27日(金)午前10時30分～午後2時30分とする。
議題は、8月試験役割、マークシート式試験問題、12月シンポジウム、上級：睡眠環境・寝具指導士資格等についてである。

- 中村 JBA : 4月11日、12日は、会場集合は午前11時30分で、昼食用意しております。

以上